

発行所 公益社団法人 滋賀県臨床検査技師会
事務局 地方独立行政法人 市立大津市民病院 臨床検査部 滋賀県大津市本宮2-9-9
発行責任者 大本和由 滋臨技ホームページURL <https://samt.securesite.jp>



◇目次◇

令和6年度 新入会員研修会を終えて	2
令和6年度 青年部合同研修会を終えて	3
第47回滋賀県医学検査学会開催のご案内 (第1報)	5
令和6年度賛助会員 / 会誌広告 / 会員動向	6
令和6年8月定例理事会報告/令和6年9月定例理事会報告	11
新型インフルエンザ等感染症を見据えたPCR研修会 (実地研修) に参加して	12



令和6年度 新入会員研修会を終えて

組織部長 長谷川 大祐

令和6年8月24日(土)草津市立市民交流プラザにて昨年と同じ場所で新入会員研修会を開催いたしました。今年度も現地開催ができ良かったと思っております。

今年度は多くの新入会員の方にご参加していただきました。参加して下さった方が、23名とここ数年で一番の参加者数でこちらの想定を上回る人数で驚きました。多くの方に参加していただきありがとうございます。また理事の方々、青年部長につきましてもお忙しい中参加していただき誠に感謝しております。

現地開催2回目のこともあり、昨年の失敗をしないように気を付けておりましたが、いろいろ不慣れなこともありバタバタしてしまい理事の方々に助けていただいたこと感謝しております。

今回も技師会活動を知ってもらうこと、青年部の活動についてのご理解・ご協力をお願いすることを目的にしておりました。青年部の人数が以前よりかは増えたとはいえ、まだまだ少ないと思っておりますので、参加していただけると幸いです。横のつながり、施設の垣根を越えたつながりは、とても重要だと思っておりますのでよろしくお願いたします。

最後になりますが、各施設様のご理解、ご協力あつての開催ですので、今後ともよろしくお願いたします。



河合 祐実奈

JCHO 滋賀病院

新人研修会に参加させていただき、技師会の役割とその多岐にわたる活動内容を知ることができました。そして同じ病院内に検査技師の同期がおらず、右も左も分からないなか、他病院の同期の方々と交流を深めることができる大変貴重な機会にもなりました。研修会等、技師会の活動にこれからも参加させていただきたいです。

湊谷 洸士郎

近江八幡市立総合医療センター

今回の研修会を通して、技師会の活動内容を詳しく知ることができました。私は技師会に加入しているが、どういよう組織なのかを理解していなかった。組織について詳しく説明していただいたことで、より技師会に興味を持つことができた。今後も技師会の研修会等に積極的に参加し、医療の知識を深めていきたい。

廣橋 侑奈

済生会滋賀県病院

研修会を通じて、技師会の主な活動内容や委員会を知ることができました。特に先輩技師の方の仕事への取り組み方や認定資格、学会発表の勉強法を教えて頂ける機会があることを嬉しく思います。今後、自施設以外の横のつながりを強めることができる研修会に積極的に参加していきたいです。お忙しい中、研修会を開いていただきありがとうございました。

一居 珠美

済生会守山市民病院

今回の研修会では、普段なかなか知ることのできない滋賀県臨床検査技師会の活動について詳しくお話を聞くことができ、とても良い経験となりました。また、横のつながりを意識し、互いに学び合えるような関係を築いていきたいです。今後、研修会などに積極的に参加していき、臨床検査技師として知識を深めていきたいと思ます。

西田 結衣

市立大津市民病院

今回の研修会で、滋賀県臨床検査技師会が行っている活動内容を知ることができてとても良かったです。また、同期となる人たちと顔を合わせることができたので良い機会となりました。これを機に様々な研修会や青年部のイベントに参加して、知識や技術を身につけると同時に横の繋がりも作っていききたいと思います。

今若 菜々美

市立長浜病院

今回の研修会では、技師会の活動内容について理解することが出来ました。これまではあまり知らなかった技師会について、スライドを用いて分かりやすく説明してくださり、技師会の活動をより身近なものに感じることが出来ました。また、技師会では様々な部門において研修会を開催されていることを知り、今後参加することによって、日々の業務に活用していきたいと思えます。

尾崎 龍之介

紫香楽病院

この度は貴重な機会を設けていただき、ありがとうございました。技師会がどのように組織され、どういった活動を行っているのかを知ることができました。今回の研修会を第一歩とし、これからは様々な研修会に参加して、他施設の技師とのつながりを育みながら、知識や技術を学び成長していきたいと思っています。

高居 篤史

長浜赤十字病院

今までは、滋賀県臨床検査技師会のことについてはあまりよく理解できてなかったですが、今回の研修会で滋賀県臨床検査技師会のことを詳しく知ることができたので良かったと思います。また、こういった研修会は他の病院の人と交流を深めることができるので、これからも積極的に研修会に参加していきたいと思えます。実際に今回の研修会で仲良くなった人がたくさんできたので嬉しかったです。

**令和6年度 青年部合同研修会を終えて**青年部 虎谷 貴志
学術部 松田 哲明

9月8日(日) ニプロiMEP ニプロホールにて青年部研修会を開催しました。初の試みとして、学術部門と合同で研修会を開催しました。「日当直のいろは」～みんなで学び、日当直の不安を解消しよう!～をテーマに学術5部門(臨床血液、臨床免疫化学、臨床一般、輸血細胞治療、臨床生理)より講師をお招きし、講義いただきました。

日曜日の10:00～17:00と長丁場の研修会であったにもかかわらず、73名の方にご参加いただくことが出来ました。各講義もとてもわかりやすく、参加者の皆さんには、今後の業務に活かしていただける内容であったと思います。今回は基本的な内容の講義でしたが、学術各部門が開催します研修会も専門的かつ、すぐにも日常業務に活かせる講義を提供しております。積極的に部門研修会にもご参加いただき、知識の習得に努めていただけると幸いです。

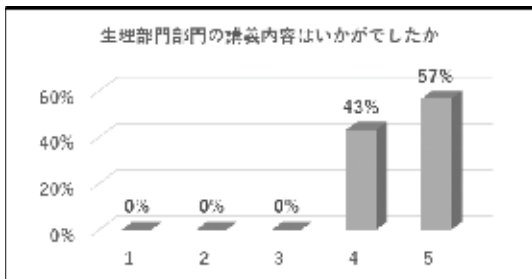
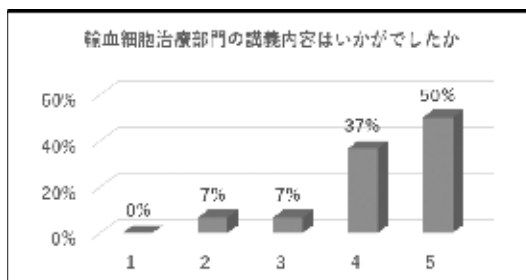
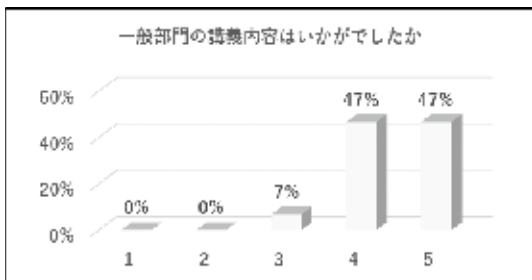
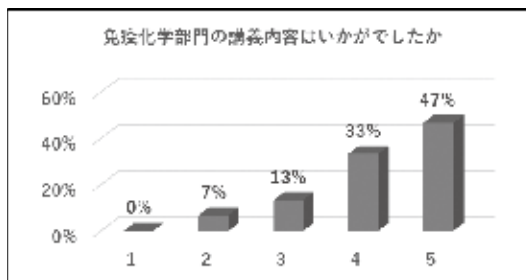
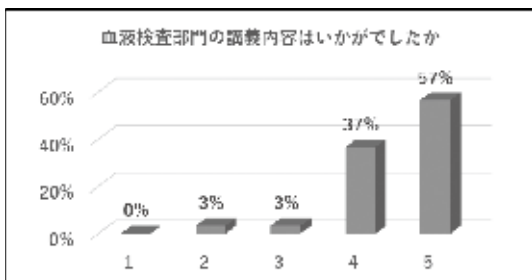
また、今回の研修会は会員間交流も目的としておりましたが、あまり時間を設けることができず、申し訳なく思っております。次回は、会員交流の時間もしっかり作り、さらに有意義な研修会になるよう、努めていきたいと思えます。

最後になりますが、参加者の皆さんからいただきましたアンケート結果の提示も併せて、本研修会の報告とさせていただきます。今後とも青年部活動、学術部門研修会へのご参加お待ちしておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

開催日	令和6年9月8日(日)
会場	ニプロiMEP ニプロホール
参加者数	73名(講師・実務委員含む)
アンケート回答数	30名
アンケート回収率	41%

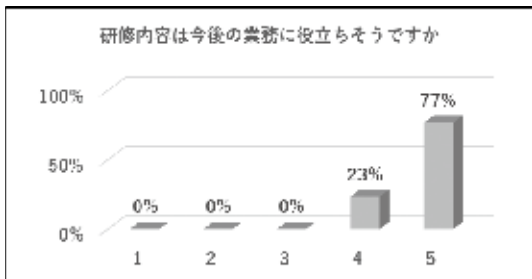
【アンケート①:各講義内容について】

1:かなり難しかった 5:とてもわかりやすかった



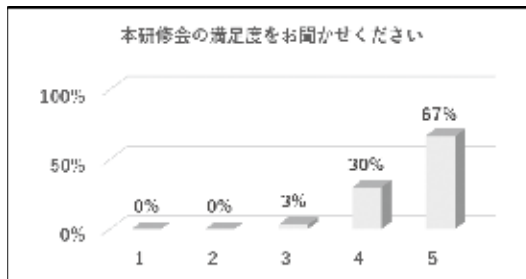
【アンケート②:今後の業務に活かせるかについて】

1:わからない 5:とても役に立つ



【アンケート③:本研修会の満足度について】

1:かなり不満 5:とても満足



【参加者からの感想】

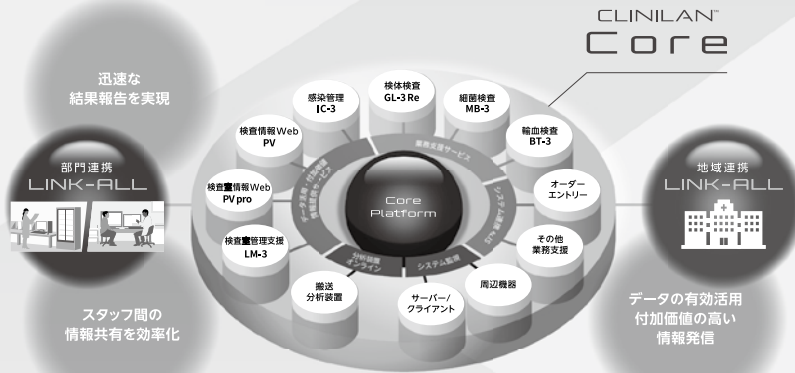
- このような研修会を開いてくださり、ありがとうございます。部門ごとにある不安に寄り添った内容で、日当直への心配事やわからないことが沢山解消されました。まだ日当直に入っていないため自身の配属分野以外は経験不足ですが、この研修会を受けたことで少し知識は蓄えられたかと思えます。お忙しい中、大変勉強になる研修会をありがとうございました。
- とても為になりました。特に心電図は今後検定も受けたいと考えていたので、大変痒い所に手が届く講義でした。
- 日当直の練習中で不安な点が多かったが、今回の研修会で理解できたことが多く、不安が少なくなったように思う。
- 日当直業務にとどまらず、幅広い検査部門の知識を身につけることができた。
- 当直に関連したアドバイスや知識がまとまっていたので、かなり役に立ちそうな内容で良かったです。
- とてもためになりました。
- 当直に向けて大切なことを再確認することができて良かったです。
- 普段業務していない分野の内容について忘れていたことも

- 多く、いい勉強の機会となりました。
- 久しぶりに会う方もいてとても楽しく勉強できました。
- すごく勉強になる研修会でした。
- 色々学び直せてよかったです。
- 知りたかった内容が凝縮されていて、大変わかりやすい講義でした。参加してよかったです。
- どの講義もとてもわかりやすく、これからの業務に役立てていこうと思いました。
- 研修会を受講して当直の不安が少し解消されました。
- 日当直をしていて、1番気になるところや、怖いと思うところを講義して頂けたので、これからの日当直は、少し自信を持って勤務できるようになると思います。ありがとうございました。
- 普段行っていない分野の講義もわかりやすく、面白かったです。
- まだまだ知らない事や忘れていたことが確認でき、詳しく調べて当院の検査室で活用していきたいなと思います。
- 当直が始まっているので今回学んだことを活かしていきたいなと思います。
- 初心者向けの講義で全体的にとっても分かりやすかったです。

検査室を"リ"マネジメントする

臨床検査情報システム

CLINILAN™ Series



検体検査システム

CLINILAN™ GL-3 Re

1 検査状況をリアルタイム管理

よく使うオンラインモニターは、見やすさを追求し、エラーや異常にすぐ気づき対処可能

2 頻度の高い作業をより効率化

複雑になりがちな操作ステップを最小限にすることで業務を大幅に効率化

3 ワンステップで簡単に可視化

項目ごとに現在の精度管理図に新ロットのQCデータをプロットし、同時表示

4 記録・集計作業を効率化

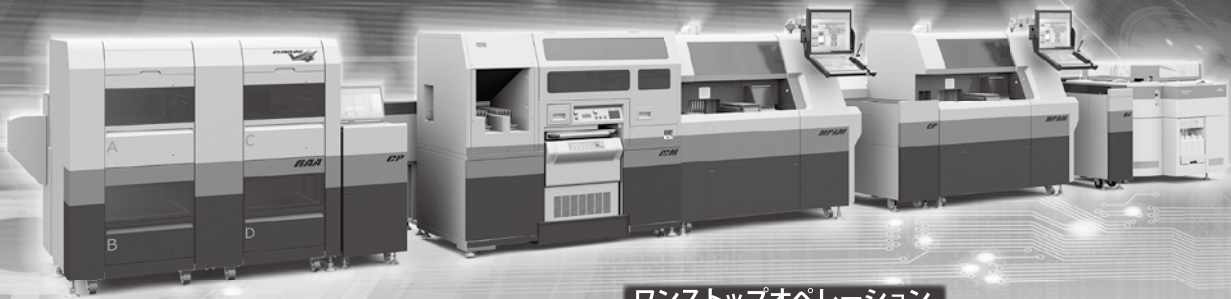
測定作業日時や試薬情報など、データの記録や集計作業を効率化する機能を標準装備

検体検査自動化システム



進化しつづける CLINILOG

検査室の業務改善の答えがここに――



なくてはならない検査室

検査室の業務改善に必要なことは何か？

どう実践するか？

CLINILOG V4が答えを知っています

ワンストップオペレーション

動線を減らし、検査業務の集中管理を可能にします。人による作業を減らすことで検査所要時間(TAT)を短縮し、品質を高めます。

高速

いかに検体を高速に処理し、装置の処理能力を落とすことなく結果を出すか。診療部門への結果報告を早めるために、高速処理を追求しました。

省スペース

高速・パワフルなシステムでありながら、少ないスペースに設置。運用にあわせて柔軟なレイアウトが可能です。



Event

Schedule table

11月

12月

1月

公益社団法人 滋賀県臨床検査技師会 令和6年11月～令和7年1月行事予定表

一般県民の参加
歓迎します。

参加費無料

1 金	2 土	3 日	4 月	5 火	6 水	7 木	8 金	9 土	10 日	11 月	12 火	13 水	14 木	15 金	16 土	17 日	18 月	19 火	20 水	21 木	22 金	23 土	24 日	25 月	26 火	27 水	28 木	29 金	30 土	31 日
		文化の日	振替休日		定例理事会																									
			定例理事会																											
					</																									

12月14日(土) 13:00～14:00

精度管理部微生物部会
令和6年度精度管理微生物部会報告会

内容: ①令和6年度精度管理微生物部会の報告
講師: ①精度管理微生物部会委員
会場: 未定 参加費: 無料
問合先: 彦根市立病院 臨床検査科 福田 峻
TEL 0749-22-6050 (代表)

12月14日(土) 14:00～16:00

臨床血液部門 / 日臨技生涯教育推進研修会
第2回臨床血液部門研修会

内容: 未定
講師: 池本 敏行 (滋賀医科大学医学部附属病院 検査部)
会場: 栗東市商工会 ウイングプラザ 会議室D
参加費: 日臨技委員: 200円、滋臨技委員: 700円
非会員: 2,000円
問合先: 滋賀医科大学医学部附属病院 検査部 中西 良太
TEL 077-548-2111(代表)

12月14日(土) 未定

微生物部門 / 日臨技生涯教育推進研修会
第3回臨床微生物研修会

内容: 未定 (薬剤耐性菌に関する内容の予定)
講師: 京都橋大学 健康科学部 臨床検査学科 教授 中村竜也 先生
会場: 未定
参加費: 会員200円、地臨技のみ会員700円、非会員2,000円
(学生、他の医療従事者: 無料)
問合先: 滋賀医科大学医学部附属病院 木下 愛
TEL 077-548-2607

12月21日(土) 14:00～15:00

精度管理部輸血部会
令和6年度輸血部会精度管理報告会

内容: 令和6年度精度管理部輸血部会の報告
講師: ①西村 好博 (彦根市立病院)
②山下 朋子 (滋賀医科大学附属病院)
③豊川 美文 (彦根市立病院)
④大瀨 愛 (済生会滋賀県病院)
⑤大橋 亮太 (市立長浜病院)
⑥神谷 美鈴 (滋賀県立総合病院)
会場: G-NETしが 男女共同参画センター 研修室A
参加費: 無料
問合先: 彦根市立病院 臨床検査科 西村 好博
TEL 0749-22-6050 (代表)

12月21日(土) 14:00～15:00

病理細胞部門 / 日臨技生涯教育推進研修会
第4回病理細胞部門研修会

内容: 胃癌の化学療法における病理診断とバイオマーカー検査の役割
講師: 滋賀医科大学医学部 病理学講座 九嶋 亮治 教授
会場: オンライン配信 参加費: 無料
問合先: 長浜赤十字病院 病理部 土田 弘次
TEL 0749-63-2111(内線4286)

12月21日(土) 15:00～17:00

輸血細胞治療部門 / 日臨技生涯教育推進研修会
第3回輸血細胞治療部門研修会

内容: 除去法を用いたケーススタディ
講師: 輸血細胞治療部門員
会場: G-NETしが 男女共同参画センター
参加費: 日臨技委員200円、滋臨技・他府県臨技のみの会員700円
滋臨技賛助会員200円、非会員2000円、学生 無料
問合先: 近江八幡市立総合医療センター 臨床検査科 山中 博之
TEL 0748-33-3151 (代表)

12月中

臨床生理部門 / 第5回臨床生理研修会

内容: 腹部エコー検査について
会場: 県内会場
参加費: 会員200円、非会員2,000円 (学生、他の医療従事者: 無料)
問合先: 済生会滋賀県病院 臨床検査科 中島 辰也
TEL 077-552-1221(代表)

12月もしくは令和7年1月

精度管理部一般部会
令和6年度精度管理一般部会報告会

内容: 令和6年度精度管理一般部会 精度管理結果の報告
講師: 精度管理一般部会委員
会場: 未定 参加費: 無料
問合先: 彦根市立病院 山田 真以
TEL 0749-22-6050 (代表)

1月11日(土) 14:00～16:00

臨床免疫化学検査部門 / 日臨技生涯教育推進研修会
第5回臨床免疫化学検査部門研修会

内容: 正確なデータを提供するために考えること (仮)
講師: ①畑中 徳子 先生 (天理大学 医学部臨床検査学科)
②雪松 圭佳 先生 (兵庫医科大学病院 臨床検査技術部)
会場: オンライン配信 参加費: 無料
問合先: 地方独立行政法人 市立大津市民病院 一瀬 亮介
TEL 077-522-4607 (代表)

1月12日(日) 午後

臨床一般検査部門 / 日臨技生涯教育推進研修会
第2回臨床一般検査部門研修会

内容: 尿沈澱実習
講師: 部門委員 会場: 長浜バイオ大学
参加費: 日臨技委員: 1,000円
問合先: 済生会滋賀県病院 新井 未来
TEL 077-552-1221 (内線 3520)

1月13日(月)9:00～17:26(日)17:00

精度管理部血液部会 / 令和6年度精度管理
精度管理部血液部会報告会

内容: 令和6年度精度管理血液部会報告会
全血球計数、凝固検査、血液像
講師: 未定(全血球計数) 未定(凝固検査) 未定(血液像)
会場: オンライン配信(Google Forms)
参加費: 無料
問合先: 滋賀医科大学医学部附属病院 検査部 上野山 恭平
TEL 077-548-2604(直通)

1月25日(土) 14:00～15:30

精度管理部病理部会、細胞部会
令和6年度精度管理病理部会、細胞部会報告会

内容: ①令和6年度精度管理 病理部会の報告
②令和6年度精度管理 細胞部会の報告
講師: ①前田 賢矢 (市立大津市民病院)
②吉田 章子 (JCHO滋賀病院)
会場: 滋賀医科大学医学部附属病院 1F 第1会議室
参加費: 無料
問合先: ①市立大津市民病院 臨床検査部 前田 賢矢
TEL 077-522-4607 (代表)
②JCHO滋賀病院 検査部 吉田 章子
TEL 077-537-3101 (代表)

1月～2月中

臨床生理部門 / 第6回生理検査研修会

内容: 表在エコーについて
講師: 県内、県外技師
会場: 県内会場
参加費: 会員200円、非会員2,000円 (学生、他の医療従事者: 無料)
問合先: 済生会滋賀県病院 臨床検査科 中島 辰也
TEL 077-552-1221(代表)

学生 一般県民向けの講座です
SAMT 医療従事者向けの講座です
SAMT 会員向けの講座です
※研修会予定表につきましては、変更することもありますので、詳細につきましては技師会ホームページ内の行事予定表でご確認ください。



公益社団法人 滋賀県臨床検査技師会

事務局: 地方独立行政法人 市立大津市民病院 臨床検査部 滋賀県大津市本宮 2-9-9
滋臨技 HP <https://samt.securesite.jp>



詳細については、HP をご覧下さい
滋臨技 HP <https://samt.securesite.jp>

人と医療を科学する・・・

「先生の検査室」をめざして



MEDICAL INFORMATION CENTER

株式会社 メディック



ISO15189認定
滋賀



滋賀・三重・奈良・大阪



米国臨床病理医協会(CAP)認定
滋賀



No.0713-ISO9001
滋賀・北滋・京都



14300008(09)

滋賀本社	滋賀県野洲市富波乙592	077-588-3456
北滋ラボ	滋賀県彦根市後三条町327-1	0749-26-1255
京都ラボ	京都府京都市山科区大塚壇ノ浦46-2	075-594-8181

他グループ拠点：兵庫/大阪/和歌山/三重/奈良/岐阜/愛知/静岡/長野/神奈川

<http://www.medic-grp.co.jp>

施設長各位
会員各位

第47回滋賀県医学検査学会
学会長 小森 敏明
実行委員長 坪井 房幸

第47回滋賀県医学検査学会開催のご案内(第1報)

拝啓 会員の皆さまにはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、技師会活動に対し何かとご協力を賜り誠に有り難うございます。

さて、第47回 滋賀県医学検査学会を第一地区の担当で下記の要領で開催いたします。つきましては、一般演題を募集しますので、この機会に当技師会会員の親睦を兼ね、日頃の研究や症例・経験などを奮ってご応募ください。また、学会には多くの会員の皆様にご参加いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、今年度も現地開催のみの予定で準備を進めております。詳細が決定しましたら、技師会ホームページ等でご案内させていただきます。

敬 具

記

会 期：令和7年2月23日(日) 8:55～12:45(予定)

会 場：長浜バイオ大学 命江館2階 大講義室1

〒526-0829 滋賀県長浜市田村町1266 TEL:0749-64-8100(代表)

プログラム：一般演題、特別講演、いぶき賞受賞講演、表彰式等

参 加 費：1,000円

臨床専門20点(筆頭発表者40点、座長30点)

主 催：公益社団法人 滋賀県臨床検査技師会

【一般演題募集要綱】

発表形式：Windows 11で動作するPower Point 2021を用いたPCによる発表
(発表6分、質疑3分)

申し込み方法：令和6年10月1日(火)より以下の方法で行ってください。

日臨技会員専用サイトからの Web 受付：詳細は別紙「日臨技会員専用サイトからの一般演題の申し込み方法」をご参照ください。

なお、本文の入力文字数は968文字(44文字×22行×1段組)となります。

念のため、演題名の登録後、松田までメールで連絡願います。

締 め 切 り：演題名 令和6年11月15日(金)必着(厳守)

抄 録 令和6年11月22日(金)必着(厳守)

ご要望や不明な点は、下記までお問い合わせください。

〒520-0046 滋賀県大津市長等一丁目1-35

大津赤十字病院 検査部

松田 哲明 TEL:077-522-4131(内線:2251)

E-mail: gakujuitsu@samt.jp

R6年度 賛助会員

チェスト株式会社	デンカ株式会社
極東製薬工業株式会社	富士フィルム和光純薬株式会社
アルフレッサ株式会社	オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社
株式会社 カイノス	関東化学株式会社
京都和光純薬株式会社	株式会社 イムコア
株式会社 タウンズ	バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式会社
松浪硝子工業株式会社	アルフレッサファーマ株式会社
アボットジャパン合同会社	株式会社 ミズホメディー
アイ・エル・ジャパン株式会社	島津ダイアグノスティックス株式会社
株式会社 テクノメディカ	ミナリスメディカル株式会社
株式会社 シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社
シスメックス株式会社	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティックス株式会社
PHC株式会社	ニッターボーメディカル株式会社
株式会社 アテスト	栄研化学株式会社
日本電子株式会社	東ソー株式会社
日本光電工業株式会社	テルモ株式会社
積水メディカル株式会社	アークレイマーケティング株式会社
キヤノンメディカルシステムズ株式会社	ベックマン・コールター株式会社
ビオメリュー・ジャパン株式会社	株式会社 エイアンドティー
株式会社 メディック	

R6年度 会誌(滋臨技だより)広告

極東製薬工業株式会社	日本電子株式会社
アボットジャパン合同会社	株式会社 メディック
株式会社 シノテスト	栄研化学株式会社
シスメックス株式会社	株式会社 エイアンドティー
株式会社 アテスト	

会 員 動 向

【令和6年度 9月30日現在】

会員数	入会数 (8月1日～9月30日)	退会数 (8月1日～9月30日)
735名	5名	1名

なお、変更等がございましたら速やかに日臨技会員の方はJAMTISにて、滋臨技のみ会員の方は変更用紙(HPより取得可能)にて対応いただきますようお願いいたします。

令和6年8月定例理事会報告

開催日：令和6年8月7日（水）17：00～
開催場所：野洲事務所
出席者：大本、梅村、山藤、谷、菅沼、藤村、三雲、
長谷川、西尾、曾川、近澤、小川、松田、
北、橋本、木下、吉田監事、守安アドバイザー
欠席者：足立、樋口、阪口監事

<報告事項>

- ・7/27 日臨技理事会に藤村理事が出席。
- ・7/23 第1回滋賀医学検査学会準備委員会が開催された。
- ・8/4 令和6年度当会精度管理試料の発送作業が行われた。
- ・8/5 令和6年度当会精度管理回答受付開始。
8/23終了。
- ・当会開催行事の新興感染症、荒天・自然災害等による中止・延期のホームページでの連絡について、「新型コロナ」から「新興感染症」に変更した。また、業務時間外の連絡先は広報用メールアドレスとする。
- ・令和6年度災害支援人材の育成計画に基づくJIMTEF災害医療研修ベーシックコースに長浜赤

十字病院の土田氏を推薦した。
・県からの令和6年度がん対策団体・民間等自主事業費補助金の交付が決定した。

<協議・承認事項>

- ・第47回滋賀医学検査学会の特別講演講師料について、講師料支払規程の特別基準により承認された。
- ・第47回滋賀医学検査学会当日の役割分担について決定し、会場となる長浜バイオ大学に備品を確認することとした。
- ・第1地区役員推薦委員について、近江八幡市立総合医療センターの谷田氏から同施設の川端氏への変更が承認された。
- ・第2地区支部委員について、済生会滋賀県病院の辻谷氏から同施設の奥野氏への変更が承認された。

<決議事項>

- ・当会の入会数0名、退会数0名が理事会で議決された。

令和6年9月定例理事会報告

開催日：令和6年9月4日（水）17：00～
開催場所：野洲事務所
出席者：大本、足立、梅村、山藤、谷、菅沼、藤村、
三雲、長谷川、西尾、曾川、樋口、近澤、
小川、松田、北、橋本、木下、阪口監事
欠席者：吉田監事

<報告事項>

- ・8/23 日臨技第1回出版委員会に大本会長が出席（zoom）。
- ・8/24 高田厚照近畿支部長叙勲祝賀会に藤村理事、守安アドバイザーが出席。
- ・8/20 日本臨床検査技師連盟全国執行委員会に三雲理事が出席（Web開催）。
- ・8/27 令和6年度大津健康フェスティバル第2回総会に大本会長が出席。
- ・8/29 令和6年度第1回滋賀県がん診療連携協議会に大本会長が出席（zoom）。
- ・第63回近畿支部医学検査学会座長選任の依頼があり、市立大津市民病院の一瀬氏（免疫化学）、大津赤十字病院の大森氏（遺伝子）、済生会滋賀県病院の中島氏（生理）、彦根市民病院の山田氏（一般）を推薦した。
- ・8/26 令和6年度論文編集委員会が開催された。滋賀医学検査の電子媒体化については、雑誌と電子媒体の併用期間を経た後に移行することが望ましく、著者に対しては別刷30部の進呈を継続することとした。
- ・8/24 新入会員研修会を開催し、23名の参加があった。

<協議・承認事項>

- ・令和6年度大津健康フェスティバルの実施計画書について承認された。
- ・日臨技地域ニューリーダー育成研修会に長浜赤十字病院の土田氏を推薦した。
- ・令和6年度都道府県技師会リーダー育成研修会について、今年度は開催を見送ることとした。
- ・日本医療マネジメント学会の第21回滋支部学術集会の当会による後援が承認された。
- ・滋賀医学検査論文査読報酬料を5000円とすることが承認された。
- ・滋賀医学検査論文投稿規程の送付先について、西尾理事から松田理事への変更が承認された。
- ・検査と健康展の実施計画書について承認された。実務委員については理事および長浜バイオ大学の協力で進めることとした。
- ・タスクシフト講習会の実務委員として松田理事、近澤理事、三雲理事、樋口理事が追加承認された。
- ・当会未加入の会員調査については施設代表者へのメールによるアンケート調査を行うこととした。
- ・事務局追加費用および学術部の学会関連物品費用について補正予算案が承認された。

<決議事項>

- ・当会の入会数5名、退会数0名が理事会で議決された。
- ・令和5年度下期常務理事活動報告について理事会で承認された。

2024年9月22日

新型インフルエンザ等感染症を見据えた PCR 研修会 (実地研修) に参加して

彦根市立病院 臨床検査科 山田 真以

通常業務内で遺伝子検査を実施する機会はありませんが、今後新興感染症が発生した場合に、検査技師として感染症診断に大きく貢献することができるのではないかと考え、本研修会に参加させていただきました。

研修会では PCR に関する座学を受講し、講師の先生方にご指導いただきながら模擬検体を用いたシリカメンブレン法による核酸精製、リアルタイム PCR を行いました。PCR ではごく微量の試薬・検体を扱うことや、少しのコンタミでも結果に大きく影響が出てしまうことから、検査者の手技に大きく左右される検査であることを改めて知るとともに、診断に直結する検査である以上、いかにピペット操作が重要であるのか痛感することができました。PCR 検査初心者ではありますが、本研修会に参加し、まずは PCR 検査の一連の流れとピペット操作の重要性を知ることができましたので、今後に備えてスキルアップに努めていけたらと考えています。



先日、自身が検査を受け、その結果により大きく治療方針が決まることもあり、結果を待つ日々は落ち着かないものでした。「ん？」と感じたことは、日頃多忙な業務などで「とにかく結果を報告すれば」となりがちですが、検査を受ける側の背景も感じ取れればなあ・・・

そんなに簡単なことではないですが。

(三雲)



第316号滋臨技だより

2024年11月1日

発行所：滋賀県臨床検査技師会

編集者：三雲 明弘

橋本 里美

梅村 茂人

印刷：近江印刷株式会社

技師会では、皆様のご意見・ご要望をお待ちしております。

事務局 地方独立行政法人 市立大津市民病院 臨床検査部
滋賀県大津市本宮2-9-9

E-Mail samtjimukyoku@samt.jp

